

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

すべての動物とその家族の幸せな生活のために。わんちゃん、猫ちゃんが健康で豊かな生活を送り、おいしい食事を楽しめるよう取り組む。

国内マーケットシェア
0.9%

定期会員数
約7万件

店頭配下拡大目標
1.5万店舗

動物病院体制
50病院以上

② 中長期の経営戦略

1. 店頭卸販売の拡大

全国1.5万店舗への配下拡大を目標。店頭専用商品やお試しサイズで認知を高め、リアル店舗での新規獲得と自社ECの定期購入を相互補完。

3. 新商品開発

顧客の声を反映した商品開発。フードからサプリ、おやつまで高品質ラインナップを拡充し、クロスセルで顧客単価(LTV)向上を実現。

2. 動物病院M&Aの推進

都市拠点での優秀な獣医師採用・育成と、地方での優良病院の事業承継型M&Aにより日本一規模の動物病院グループを目指す。D2C事業との強力なシナジーを創出。

4. 海外市場展開

台湾市場における本格展開を通じてアジア展開のモデルケースを確立し、アジア全域のプレミアムペットフード市場進出を加速。

③ 対処すべき課題

① 競争激化への対応

- ・ペットフード市場への大手企業・外国ブランド参入により顧客獲得競争が激化。
- ・プレミアムペットフード市場でキャットフードの強みを活かし…

② 原材料費・物流費高騰対応

- ・地政学的リスク・為替変動による原材料費、資材費、物流費高騰が製造原価を押し上げるリスク。

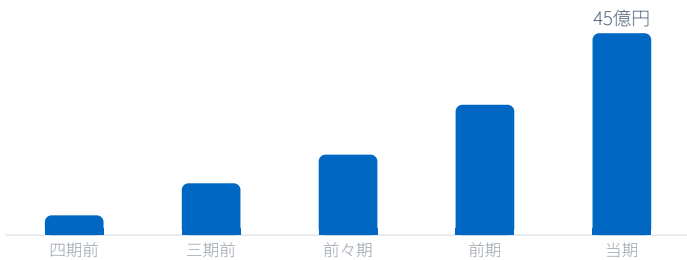
③ 飼育頭数減少への市場対応

- ・わんちゃん飼育頭数は減少傾向(2024年679万頭、2013年比22.0%減)。
- ・健康志向(低カロリー・無添加・グレインフリー)、機能的食品…

面接で使えるポイント

- ・ペット関連市場が6,332億円規模で拡大する中、マーケットシェア0.9%という成長余地を活かし…
- ・約7万件の定期会員による定期購入95%以上の強固なD2C基盤に加え、動物病院・トリミングサロンの50病院以上体制で…
- ・犬猫生活福祉財団への寄付など、利益の一部を動物福祉活動(殺処分ゼロ目標)に組み込み…

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



暗記する数字3つ

連結売上高
－（未開示）営業利益率
－（未開示）財務健康度
90点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 44.4（当サイト算出の参考指標）

平均年収
497万円平均年齢
35.5歳平均勤続
2.3年

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

